

おがわ えつこ 尾川悦子を 応援する会

Vol. 2 H15.8.31

知恵をあつめて 元気なまちづくり

発行 尾川悦子を応援する会事務局

連絡先 猪名川町つつじが丘 1-32-4

Tel (072) 766 6567

Mail e-ogawa@leto.eonet.ne.jp

URL <http://w3.poporo.ne.jp/~kkita/ogawan.html>

発行人 藤田 義夫 田尻 浩一

山下 愛 北 和昭 (討議資料)

この会は尾川悦子の活動に賛同し「応援する会」として猪名川町をよりよくしていきたいと願う人の集まりです。



おがわえつこ
尾川 悅子

障害のある子の親としてボランティアとしてこの町でいろいろな活動を通じて学びながら10年目になります。私はいつも夢や希望をもって生きたいと思っています。でも生活の中にはいろいろなややかや問題ばかりなくありません。人と人のネットワークは家族や仲間とこの猪名川町でずっと楽しく暮らししていくために必要なことでも大切なことですとされています。町のさまざまな問題も同じことをいえるのではないか。

わたしと一緒に考えましょう。

◆ 自然あふれる「心のふるさと」猪名川町

里山の自然を守り、「ふるさと」として安らぎのある町にしよう。

住む人たちが夢を創造できる機会や場所のある町にしよう。

◆ 住民のネットワークがある町 猪名川町

住民・議会・行政の情報伝達がスムーズにできるように自治協働企画ネットをつくろう。

環境・福祉・教育などの各分野の関係者が連携をとり、町税の有効活用を提案しよう。

◆ 住民と協働する議員のいる町 猪名川町

協働と共有意識をもち、町民に開かれた議会をつくろう。

応援する会からのメッセージ

町への要望を100人に聞けば、きっと100通りの要望が返ってきます。でも、全てに満足できる答えは、役場も議会も出せないはずです。

それならどうしたらしいのでしょうか。当然、その状況下で最も良い方法を模索し、場合によっては譲り合いも必要です。そして大切なのは、その方向を決める「人」です。個人でそれが出来ないとなれば、問題解決として最も有効な手段は、町にとって適切な「人」を選び出す事です。要望への対応は事が進んでいくうちに新しい課題が生じたり、変化もします。それらに対して臨機応変に対応できる人でないといけません。**そういう人材を**この町は必要としています。例えば、高齢化や福祉問題にしても、そこだけに力を注げば他から不満も出るし、協働とか参画といつても多くの人は具体的にどう動いていいのかわからないのではないか。さらに町の自然を大切にといって山や川を見ているだけでは維持や活用はできません。これらを考えて、町の動きや事情を良く把握し、柔軟な発想もできる「人」が前に立って進むのが**いいまちづくり**の方向だと考えます。

私たちはそのために、この会をつくり尾川悦子を応援していきますので、ぜひご参加ください。